

地方独立行政法人京都市立病院機構中期目標（案）に係る市民意見募集の結果について

地方独立行政法人京都市立病院機構の業務運営の基本方針となる「地方独立行政法人京都市立病院機構中期目標」（案）（以下「中期目標（案）」という。）の策定に当たり、市民の皆様からの御意見を募集しました。

1 募集期間

平成30年8月29日（水）～平成30年9月28日（金）

2 募集方法

各区役所・支所、京北出張所、市役所案内所のほか、京都市立病院、京都市立京北病院などにおいて、冊子を配布しました。

また、本市ホームページ「京都市情報館」において、「広報資料」及び「市民意見の募集（パブリックコメント）」のページに掲載しました。

3 募集結果

82人（御意見86件） ※ 前回（H26年6～7月実施 63人（御意見84件））

4 いただいた主な御意見（全文は別紙参照。）

第2 京都市立病院機構が果たす役割に関する事項（意見数9）

- 市立病院、京北病院がそれぞれの病院における政策的医療の提供に取り組んでいます。これからも、様々な医療需要へ対応してください。(No. 1)
- 市立病院は、公営の病院として、他の民間病院とは違う使命を持っていると思う。軽い風邪や慢性病などは市中の中小病院や診療所に任せ、市立病院にしかできない「政策医療」に注力してほしい。
また、外来が混雑しているが、軽症患者は受診できないような工夫はできないのでしょうか。(No. 3)
- これからも地域の他の医療機関との連携により安心できる住みよいまちに寄与されるようお願いします。(No. 4)
- 京北病院はかなり老朽化が進んでいて、雨漏りや病室の手狭さが指摘されています。やはり老朽化という事実は避けて通れないことであり、早晚建替えが必要になってくる課題ですので、すぐにできることではないと承知していますが、早急にご検討をお願いします。(No. 8)

第3 市民に対して提供するサービスに関する事項（意見数17）

- 市立病院は大規模病院らしく、地域の病院や診療所等とは役割を分けて運営してほしい。民業圧迫とならないように注意してください。(No. 11)

- 最近、台風による大雨や地震といった災害による被害をよく耳にします。今後も、そういった非常時にこそ頼りになる市民のための病院であり続けて欲しいと思います。(No. 14)
- 既に目標(案)に記載がありますが、病気の治療だけでなく、予防ができる施設になると思います。健康講座や検診を定期的に、大きく告知して実施して頂ければ、これから増えていく高齢者の健康維持にもなりますし、病気や怪我をした人が行くという病院のイメージも変えられて、より市民に近い施設になれると思います。(No. 17)
- 京北病院は地域になくってはならない地域医療の要と思うが、京北地域の人口が減少するなか、分相応の規模にダウンサイジングすることもやむを得ないと思います。
へき地診療所や無料送迎車両などの高コストなサービスも、利用実績を勘案して縮小、廃止を検討して欲しい。(No. 21)

第4 市民に対する安心・安全で質の高い医療を提供するための取組に関する事項(意見数13)

- 待ち時間が長いので改善してほしいです。せめて自分の診てもらえる時間が分かるような工夫をしてほしい。(No. 24)
- GWなど、長い休みのときに開いている病院が少ない。長い休み中に1日でもいいので開けてほしい。サービスの向上は大事です。(No. 25)
- 初診時にかかるお金が高い。昔はなかったか安かったか忘れましたが、5,000円も必要なのはおかしいと思います。なくしてください。(No. 30)

第5 業務運営の改善及び効率化に関する事項(意見数31)

- 市民へ安心・安全な医療を提供するためには、職員の確保が必要不可欠だと思います。働き手の職場環境を整えるように考えてほしい。ここで働き続けたいと思うような職場環境づくりを、離職防止対策とあわせて重視して取り組むべきです。(No. 33)
- 働き方改革への対応について、もっと強調したほうが良いと思います。(No. 37)
- 外国人観光客だらけの観光都市京都なので、外国人受診者の受入れも積極的に行えるような体制が必要と考えます。イスラム圏の方など、十分に対応できる医療機関が市内にどれだけあるのか疑問です。(No. 41)
- 病床機能の再構築への対応で市立病院の病床が減らされれば、緊急時に入院できなくなるのではと思います。市民の病床を減らさないでください。いつでも安心して受診、入院できる市立病院にしてください。(No. 43)
- 自治体病院として自立的な運営を期待します。(No. 44)

第6 財務内容の改善に関する事項(意見数12)

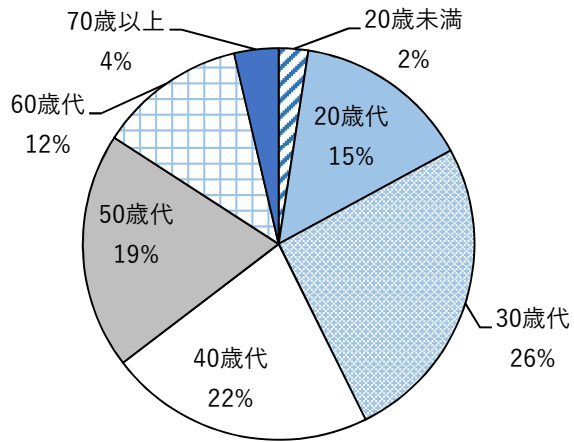
- 「着実な収益性の向上」、「持続可能な経営の確保」はとても重要だと思います。ただ、公的病院として、他の民間病院が行わない採算の悪い医療などに対する京都市の支援について具体的な明記が必要だと思います。(No. 48)

第7 その他業務運営に関する重要事項(意見数4)

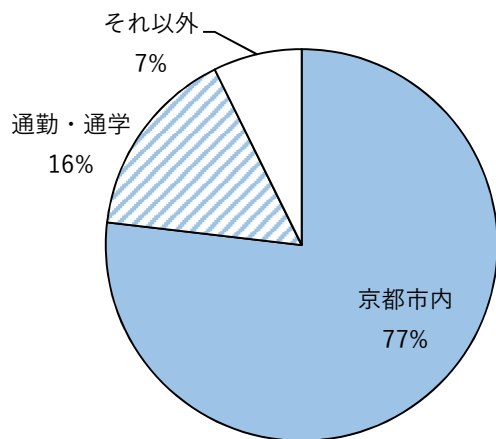
- 京都市内の看護大学に通っています。関係機関との連携のところで、養成機関との連携を進めて、実習生や就職の受け入れを増やしてほしいです。(No. 57)

参考 御意見をいただいた方の属性

1 年齢別



2 お住まい等



3 入通院歴

